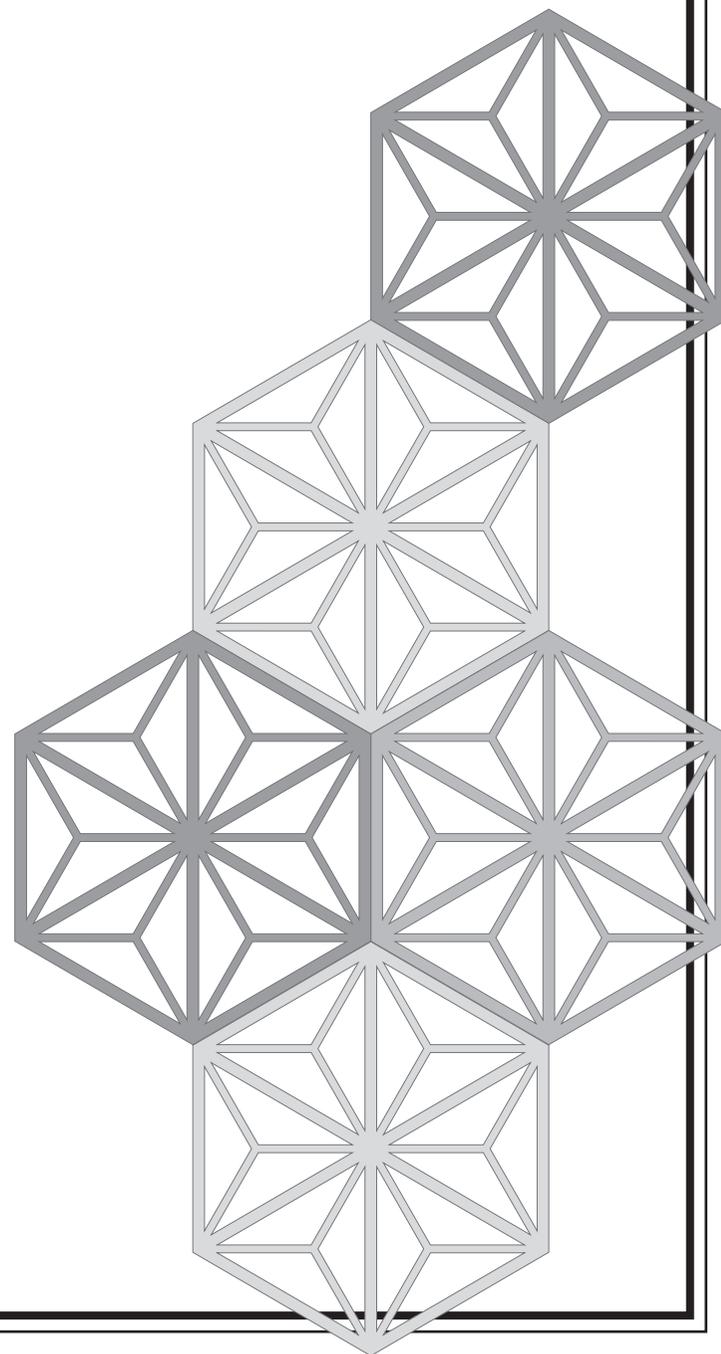


令和6年度 議会報告会・意見交換会報告書

鹿沼市からの回答

各地区協議会における意見交換会で、市民の皆様のご意見や課題について報告書を鹿沼市に提出して対応策などを求め、鹿沼市からの回答をまとめたものです。

鹿沼市議会



市からの回答（R6.11.5 栗野地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|--|----------------|
| ① | 天満橋東側、当時、排水施設が無かったため25軒で共同でポンプアップし地域の排水施設へと流末設定し処理対応している。ポンプが老朽化。市の支援策を求める。 | 現地ポンプ等を確認。現地の地図と現場写真を添付して、市へ対応を求める。 | 地下水のポンプアップ量が減っていることについて、栃木県発注の河川工事との因果関係の確認などを含め、調整を図る。 | 都市建設部 |
| ② | 8月26日未明の豪雨により県道入栗野引田線の舗装が一部破損している。修繕を求める。 | 現地道路状況を確認。現地の地図と現場写真を添付して市へ対応を求める。 | 栃木県管理道路であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |
| ③ | 防災アプリ「インフォカナル」の登録率が低いのではないかと。現在の登録数と今後の活用について。 | アプリ登録数は8,984件。市全体の数であり地域別の件数は不明。登録拡大を市に求める。 | 防災ハザードマップや広報かぬま、防災講話等で周知しており、今後も様々な機会を通じて登録拡大を図る。 | 総合政策部 |
| ④ | 防災アプリの状況を勘案して、5G対応基地局の設置を企業側へ鹿沼市から働き掛け願いたい。特に課題なのは電波空白地帯である。 | 中栗野で3Gを確認。5Gエリア拡大に向け通信キャリア事業者へ鹿沼市からの働きかけを求める。 | 携帯不感の解消要望は毎年行っており、今後もキャリア事業者に要望する。 | 総合政策部 |
| ⑤ | 旧栗野第二小学校体育館は避難所となっているため、地元で清掃活動をしている。しかし電気、水道などのライフラインが切れていて、避難所には不適切だと思う。 | 現地を確認。駐車場が大規模火災時の避難所指定。校庭はグランドゴルフで利用しているが、トイレが使用できず不便との声がある。避難所としても水道が使えるように求める。 | 旧栗野第二小学校は、「大規模火災」における指定緊急避難場所として校庭のみ指定している。校舎や体育館は、避難所として指定していない。（校舎は市の倉庫として利用） なお、敷地内に井戸がないため、水道設備の整備は難しい。 | 総合政策部 行政経営部 |

市からの回答（R6.11.8 清洲地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|--|---|-------|
| ① | 深程中央公民館の老朽化した遊具が壊れており、市に要望しても、なかなか修繕してもらえない。 | 深程中央公民館敷地内の現場で老朽化した遊具を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | 調査の結果、遊具は地元自治会に譲渡されており、維持管理についても、行っていただくよう説明した。 | 市民部 |
| ② | 楡の木台の共同下水排水処理施設の管理費用は、住民が減り1世帯当たりの負担が増えている。経年による老朽化も進んでいる。何か対策はないか。 | 現地処理施設の施設を開けてもらい、現場の状況を確認。調査書と写真を添付して市へ対応を求める。 | 施設の管理に関して、老朽化対策等についての相談に応じる。 | 上下水道部 |
| ③ | 自宅近くの電線に木の枝が掛かっている。未だ対策をしてくれていない。 | 現地道路状況を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。 | 木の所有者が維持管理することが原則であり、電線等に架かっている場合は、各電気事業者へ相談されたい。なお、市の街路樹に関しては市で連絡対応する。 | 都市建設部 |
| ④ | 県道の上久我栃木線で県道敷地内の道路除草を毎回行っている。車道沿いで危険も感じる。草刈り作業と除草剤など負担も大きい。行政でできないか。 | 現地道路状況を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。 | 栃木県管理道路であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |
| ⑤ | 県道柳橋から本城橋の間は速度規制がない。スピードを出すため、昨年4件事故も起きている。 | 課題について市を通して、関係機関に申し入れを求めます。 | 本市から警察に制限速度および状況の確認と、今後の対応検討について申し入れる。 | 市民部 |

市からの回答（R6.11.9 中央地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|-----------------------------------|---|------|
| ① | 秋祭りに対して、参加町内に市から補助が出ているが、世帯や事業所が減少し、寄付金が激減していて、賄うのが困難になっている。補助の増額をお願いしたい。 | 切実な課題として、意見を報告書にまとめ、市へ要望して回答を求める。 | <p>秋祭りへの屋台繰り出しには、各町の実情に応じて、積み立てなどにより基金を準備するなど工夫を重ね工面いただいている。</p> <p>市としても、この祭りを保存、継承していきたいため、鹿沼いまみや付け祭り保存会や鹿沼秋まつり実行委員会と連携のうえ、適切な補助について検討する。</p> | 経済部 |

市からの回答（R6.11.11 東部地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|------------------------------------|--|------------|
| ① | JR鹿沼駅前から府中橋手前までの街路灯運営管理を市でできないか。 | 現場街路灯などを確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | <p>地域内の防犯を目的とする防犯灯・まちの賑わい創出のための街路灯は、地域の皆様に管理していただいております。市は要望を受けての新規設置及び電気料の一部補助を行っています。</p> <p>防犯灯・街路灯の維持管理は地域の皆様に行っていただきたい。</p> <p>また、国道であることから県にも情報提供し、調整を図る。</p> <p>なお、商店街の街路灯については、撤去を含めた維持管理に適した支援策を検討していく。</p> | 市民部 経済部 |
| ② | 府所本町にて側溝の蓋のない箇所が26m分あり、高齢者の散歩などを考えると危険であるので設置を望む。 | 側溝の蓋のない箇所を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | 認定外道路で一部が民地であるため、近隣居住者に実情を確認し検討する。 | 都市建設部 |
| ③ | JR鹿沼駅前の樹木が成長し自治会の管理を超える状況となりつつある。落ち葉の掃除や虫の発生への対策を。 | JR鹿沼駅前の樹木などを確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | <p>駅前広場の清掃をシルバー人材センターへ委託している他、状況に応じて剪定を行ってきたが、各樹木が成長して対応しきれない実情もある。</p> <p>地元の方と調整し、引続き必要に応じて剪定作業を行う。</p> | 都市建設部 |

市からの回答（R6.11.11 東部地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---------------------------------|---|-------|
| ④ | 上野町児童公園の樹齢70年を過ぎた桜の木が倒木の危険を感じる。早急に伐採を求める。 | 現地、児童公園の桜の木を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。 | <p>公園の樹木の管理は、職員のパトロールや市民等からの情報提供に基づき、剪定や害虫駆除の日常管理のほか、道路や民地等へ越境している支障木や倒木の恐れがある危険木に関し、伐採対応している。</p> <p>上野町児童公園の桜は老樹齢であり、樹勢の衰えが見受けられるため、自治会と調整し、優先順位を設け、危険木の伐採を進めており、令和6年度においては5本の伐採を実施した。</p> <p>今後も、継続してパトロールを実施し、安全性を確認するとともに、倒木の恐れがある場合は伐採し、市民の皆様が安心して利用できる公園環境を維持していきたい。</p> | 都市建設部 |
| ⑤ | 黒川東側の水路は東中の北側では校舎側への流入被害がある。水路の市で草刈り、雨水対策などの管理運営を。 | 現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | 土砂が堆積すると雑草繁茂の原因となるため、経過観察しつつ、必要に応じ土砂浚渫を行う。 | 都市建設部 |
| ⑥ | 西武子川の出水時は近隣住民にとって切実な問題。堆積土砂の浚渫も一部残っている。市の対応策を求める。 | 現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | 栃木県管理河川であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |

市からの回答（R6.11.11 東部地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|------------------------------------|---------------------------|--|----------|
| ⑦ | 東中北側駐車場が未舗装。降雨後など利便性が悪く、舗装整備して欲しい。 | 現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。 | <p>東中学校体育館北側の駐車場について、平成27年の第3期外構工事の際に舗装を行う計画だったが、当時は中学校西側の市道5047号線（辰巳通り）に雨水管が整備されておらず、大雨が降ると冠水している状態であったため、中学校敷地内で少しでも浸透処理できるように舗装を中止した経過がある。</p> <p>令和3年度に雨水管が供用開始され、東中周辺地域の雨水の処理能力は向上したと思われるが、想定を超える大雨が降った場合には再度冠水する恐れは残っている。</p> <p>北側の未舗装部分の舗装については、学校管理上も必要であるので、現地調査等を実施し舗装計画を検討したい。</p> | 教育委員会事務局 |

市からの回答（R6.11.11 加蘇地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---|--|-------|
| ① | 荒井川河川。雌積した砂利により河底が上がり、流量機能の低下。大雨時は、現状の堤防を超えて水が溢れる。以前の氾濫時の流木等が残っている。 | 河底の堆積砂利を排除する工事が望まれるので、関係機関に要望を提出します。 | 栃木県管理河川であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |
| ② | 鹿沼運動公園近くの旭が丘地区に、「市旧道」が残っており、雑草が茂り管理されていない。散歩するのも危険である。 | 現地道路状況と周辺を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。 | 土地の所有者を確認した上で情報を共有して対応を検討する。 また、除草に関する道路愛護会等の補助金もあるので、活用されたい。 | 都市建設部 |
| ③ | 花岡に抜ける皐月カントリー付近の峠道には歩道がないため、高校生の通学に危険が伴う。道路拡幅・歩道設置はできないか。 | 現地道路状況と周辺を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。 | 歩道拡張は課題と捉え早期対策として、歩行者や自転車走行者の安全確保に向けて、注意喚起の路面標示（例：歩行者注意など）を検討する。 | 都市建設部 |
| ④ | 消防車両の更新についてのお願い。 6-1(H8納車)、6-3(H9納車)は、故障も多くなってきた。順番があるのは承知しているが、早めの更新をお願いしたい。 | 27年、28年経過した車両を消防団員立ち会いで確認。現在の故障や不具合はないが、車両の現況・優先順位を考慮しての対応を求める。 | 消防団車両の更新は、計画に基づき、配備年数の古い車両より順次更新を進めている。要望の車両についても状況把握の調査を行い、今後の更新時期を検討したい。 | 消防本部 |

市からの回答 (R6.11.12 西大芦地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---|---|-------|
| ① | 鹿ノ入地区は井戸・沢水を利用しているが、今回の豪雨で被災してしまった。(8割程度が使えない状況) | 約20分程度、山を登り崩落現場を確認した。間伐材のほか倒木も流出し、現状をとどめていない状況。調査報告書を市に提出。 | 今回被災された共同利用給水施設の復旧に際し、飲用水等給水施設整備事業費補助金(工事総額約790万円のうち半額約395万円を補助)で対応した。 | 上下水道部 |
| ② | 山林の間伐他立木伐採を行うために大型重機が通れる林道を造成した。数年後には周囲の根も枯れて、崩落の懸念がある。 | 川を挟んだ山側の立木伐採のために造成された仮設林道が確認された。土壌の性質が砂利・砂の山であるため、流れた砂が川下にまで到達。まずは調査報告書を市に提出。 | 森林経営管理制度の意向調査による所有者からの委託希望に基づき、鹿沼市森林環境整備協議会の斡旋した林業事業体において、作業道を作設して間伐施業を行った。現在、現地の状況を確認しながら、今後の適切な対応を検討すべく、地元住民の皆さんとの話し合いを進めている。 | 経済部 |
| ③ | 東大芦と西大芦の境(ダム取水工事現場付近)道路が狭く大型ダンプの通行料も多いため、すれ違いが難しい。道路脇の草が茂っており、車を寄せると雑草にあたってしまう。特に冬は枯れ木となり、車両を傷つける。 | 現地道路状況と周辺を確認。除草作業の要請など、調査書を添えて市へ対応を求める。 | 栃木県管理道路であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |
| ④ | 一の鳥居の先：樺ヶ沢橋の前後で、道路の段差が生じており、何度か修繕したがまた同じように陥没部分が生じてしまう。 | 現地道路状況と周辺を確認。川に掛かった橋は、コンクリートのボックス型を埋め込み、その上に交差する道路は、段差が生じている。調査書を添えて市へ対応を求める。 | 栃木県管理道路であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |

市からの回答 (R6.11.12 西大芦地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|--|---|-------|
| ⑤ | 西大芦コミセンから下方向にすすむ「かたのみち」において、落ち葉などが側溝にたまり機能していない。大雨のたびに、若田屋さんから児童館ぐらいまでは敷地に水が入ってしまう。お願いすれば、側溝をさらってもらえるが、地元での管理が困難。定期的に行って欲しい。 | 山からの落ち葉が堆積し、肥料化してしまっている。落ち葉堆積の下には側溝を確認。調査書を添えて市へ対応を求めらる。 | 栃木県管理道路であるため、情報提供した。今後対応について調整を図ることとしている。 | 都市建設部 |

市からの回答 (R6.11.12 東部台地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|--|---|-------|
| ① | 東部台コミュニティセンターの老朽化。特に調理室が問題。修繕、改築、建て替えによる更新が必要。 | コミセン各施設、調理室の状態を確認。調理場、現場写真を添えて要望をまとめ、市へ対応を求める。 | 東部台コミュニティセンターは、今年度は空調機の更新を行い、施設の適正な維持管理に務めている。また、調理室設備については状況確認を行い、利用者の安全や利便性のために優先すべき箇所の修繕を行った。 | 市民部 |
| ② | 幸町の上都賀農業振興事務所跡の活用について。防災公園を作る計画が止まっている。計画を進めて欲しい。 | 現地の確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。 | R7年度予算に農振事務所のアスベスト廃棄物調査業務委託費用を計上。3/13、東部台コミュニティ推進会議の場を借りて、R7にアスベスト調査を実施することと今後の方針(案)と事業の進め方を説明した。 | 行政経営部 |
| ③ | 茂呂山のトイレは冬凍結するので使用不可にされている。冬でも使えるようにしてほしい。加えて、トイレの外灯が壊れている。 | 現地の状況を確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。 | 茂呂山のトイレについては、令和3年度より冬季も含めて通年開放している。 茂呂山は花木センターの閉園時間に合わせて駐車場を閉門しており、夕方以降はトイレ利用者がほとんどいない状況だが、トイレ外灯の修繕については、点灯によるいたずら防止効果等様々な観点から検討したい。 | 経済部 |
| ④ | 幸町1丁目、2丁目と東町から千渡を結ぶ市道の拡張をお願いしたい。 | 幅員が4メートル未満など狭隘道路が課題の地域として認識している。現状の報告と意見、拡幅の要望を市に伝えたい。 | 状況を調査し、地元自治会など関係者と調整を図りながら、必要に応じた対応策を検討したい。 | 都市建設部 |
| ⑤ | 東部台地区はお祭りなどの行事や防災訓練などを年間を通して行っている。行政の地域への支援を今後も引き続きお願いしたい。 | 地域の意見をまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。 | 地域内の共助の更なる強化に向けて、住民主体の地域活性化や防災の取組みを、担当部局とコミュニティセンターとの連携により各種制度を活用して引き続き支援していきたい。 | 市民部 |

市からの回答（R6.11.12 東部台地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|----------------------------------|-------------------------------|--|-------|
| ⑥ | 緑町1丁目、市営住宅付近の雨水槽の問題。雨水対策の強化を求める。 | 地域の意見をまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。 | 大雨時通行止め箇所の一つに位置づけられているが、近年側溝改修等により、通行止めが必要な冠水は解消されている。引続き注意深く経過観察していく。 | 都市建設部 |

市からの回答（R6.11.13 北部地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---|--|--|
| ① | <p>豪雨災害時の黒川の激流により、堤防は壊され、川底に砂利が堆積してしまっている。到底農業用水に取水することはできない状態ではない。水門も流木等により機能させることは出来ないと思われる。</p> | <p>堤防・護岸を整備したうえで、堆積砂利を取り除く工事が必要と思われる。また、水門が稼働可能であれば修繕できるが、要望されるような「水門を高くする」ことは、護岸・堤防との関係もあり、難しいのではないかと思う。調査報告書を市へ提出して対応策を求める。</p> | <p>黒川流域については栃木県及び鹿沼市関係各課で構成される「鹿沼市総合治水対策協議会」においてその課題と対策について協議している。</p> <p>黒川の管理者である鹿沼土木事務所が、府中橋から御成橋付近における堤防嵩上げや堆積土除去について実施しており、今後も引き続き対策について県と協議していく。</p> <p>水門については、水門管理者と行政で対策を検討したい。</p> | <p>総合政策部 経済部 都市建設部 上下水道部</p> |

市からの回答 (R6.11.13 北犬飼地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|---|--|------------|
| ① | <p>深津地区での鹿沼土等の採取の運搬車が大きくて重いため、地元道路が削られ傷んでいる。許可申請時に使用する運搬車の大きさ等を規制できないか。壊れた道路の早急な整備・改修を要望する。</p> | <p>運搬車両の規制など、条例の確認をする。道路整備や改修については現場を確認。道路の修繕を要望する。</p> | <p>運搬車両については、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」や「道路交通法」「車両制限法」などで規制されているため、本市土採取条例等で運搬車を規制することはできないため、これらの法令を所管する国や警察と連携しながら、対応している。</p> <p>なお、道路が破損し通行に支障が出てしまうことは問題であるため、運搬車による破損個所の修繕について、市単独で随時事業者に指導している。</p> <p>また、事業者による修繕が進まない場合には道路管理者と協力し対応したい。</p> | <p>環境部</p> |
| ② | <p>太陽光発電の設置について、いずれ太陽光パネルの廃棄物問題が出てくると思う。放置されては地域が困る。規制はできないのか。</p> | <p>発電設備の条例、規制、ソーラーパネルの廃棄など市に確認する。</p> | <p>本市再エネ条例では、事業終了後の廃棄物の規制は行っていない。</p> <p>国では、令和4年4月から廃棄費用の積み立てを義務化し、太陽光パネルの廃棄処分を事業者が行うよう進めている。</p> <p>しかし、すべての事業が対象ではないことや全国的な問題であることを踏まえ、今後、市としても調査研究を行いたい。</p> | <p>環境部</p> |

市からの回答 (R6.11.13 北犬飼地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|--|---|--------------|
| ③ | 深津地区にある踏切の拡幅について要望。車が交互に走行しなくてはならず、不便であり脱輪の危険もある。 | 現地の状況を確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。 | <p>状況は確認している。鉄道事業者や警察など関係機関と調整を図りながら、必要に応じた安全対応策を検討したい。</p> <p>踏切道の安全性向上については課題であると認識していることから、令和7年度の次期総合計画策定作業の中で議論し、方向性を決定したい。</p> | 都市建設部 |
| ④ | 貯水池周りや線路周辺、川の土手の草管理について行政側の管理ができていない。自身で除草剤を購入し管理せざるを得ないが、市の多面的機能支払交付金の申請が個人では適用にならず困っている。 | 草刈りの問題など現地調査をして地域の意見としてまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。 | <p>個人所有地の隣接部分の除草については、市民の方々にご協力をお願いしていることをご理解いただきたい。</p> <p>農用地区域においては、除草などの保全活動を支援するための多面的機能支払交付金が活用でき、除草剤、草刈り刃などの消耗品を購入することもできるので、地元の活動団体と相談してほしい。</p> | 都市建設部 経済部 |
| ⑤ | さつきロードの無料化を要望する。 | 議会としても、さつきロードの無料化は賛同する。他団体からも同様の要望があり市へ報告する。 | <p>市では、「令和8年3月17日付での確実な無料化」について、昨年8月県知事へ要望書を提出した。</p> <p>令和7年3月、県において「第5回栃木県道路施策検討有識者懇談会」が開催され、現行の料金徴収期間満了をもって無料化の提言がなされた。今後、県は提言を踏まえ、国土交通省と協議を進め、正式な事業方針を決定する予定であるため、市としても引き続き無料化実現に向けて努力する。</p> | 経済部 |

市からの回答（R6.11.13 北犬飼地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|-------------------------------------|---|--|-------|
| ⑥ | 花木センター道の駅化について整備を進めて欲しいが、進捗を知りたい。 | 担当する議会の産業建設常任委員会でも調査に取り組んでいる。進捗の確認と、計画実現を求める。 | 令和5年度に実施した花木センター活性化に向けた基礎調査を基に、まずは老朽化が著しいセリ場の建替えに着手する。併せて7年度に、花木センターの再整備に向けた基本構想を策定する。 | 総合政策部 |
| ⑦ | 交通指導員定年延長についてだが、なり手がいないため定年延長を要望する。 | 他の地域でも同様の課題がある。市へ要望を伝え、市の対応を求める。 | 交通指導員の定年延長については、交通指導員の委嘱状況や現行の交通指導員の意見等を踏まえ、今後の対応について検討したい。 | 市民部 |

市からの回答 (R6.11.14 北押原地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|---|----------|
| ① | 上殿T字路交差点において、信号機の変わり目が早く危険。車の信号の黄色が終わって3秒後に歩道が青になり、児童と車の事故を毎日心配。交通指導員の配置拡充を求める。 | 朝の通学時間帯に現地調査を行い通学路の危険個所として確認。指導員の拡充と共に課題を報告書にまとめ、市に求める。 | 指導員の設置（新規、追加）は市全域において現地の状況を総合的に判断して優先順位等を検討していきたい。引き続き市、地域、学校、警察等で協力して交通安全に関する周知啓発に努めていきたい。 | 市民部 |
| ② | 奈佐原文楽は奈佐原文楽座により継承され28年目を迎える。定期公演の補助など市のバックアップを是非ともお願いしたい。 | 伝統文化の継承及び発展については、積極的に市も関与するべきと考える。要望を報告書にまとめ、市に提出して回答を求める。 | 伝統文化の継承については、引き続き、保存団体との連携を図りながら、文化財保護事業補助金による活動支援を行うとともに、情報発信や郷土学習を推進し、伝統文化の普及啓発に取り組んでいく。さらに、令和9年度に策定する芸術文化振興のための構想においても、伝統文化の保存継承に対する支援について検討したい。 | 教育委員会事務局 |
| ③ | 市から自治会への調査依頼などが多すぎると感じる。自治会側としては献身的に市に協力している。予算措置なども含め、積極的に自治会への支援をお願いしたい。 | 自治会への依頼事項の負担軽減や、必要に応じた予算措置等を市当局に要望する。 | 協働のまちづくりを進めるうえで、自治会の活動は不可欠であり、その持続可能性を高めることは重要と考える。自治会の負担軽減のため行政協力事務の見直し等を進めたい。 | 市民部 |

市からの回答 (R6.11.14 北押原地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---|--|--------------|
| ④ | 交通指導していると、トイレの問題が度々発生する。以前「こども110番」の設置などの取り組みがあったが、今はどのような状況なのか。 | 「こども110番」の取り組みは引き続き継続しているが、設置個所の検討や実際の活用について再認識の必要性など、市に回答を求める。 | <p>こども110番の家は、地域ぐるみで子どもの安全を守るボランティア活動であり、個人宅、施設、店舗等からの申し込みにより登録され、不審者や雷等の避難所やトイレの提供を各家庭の可能な範囲で協力していただいている。現在は1年に1度小学校が保有している名簿を提出していただき、件数及び所在を把握している。</p> <p>しかし、学校でも現状を把握しきれていない地区もあるため、来期以降、数年かけての実態調査実施を検討中である。</p> <p>設置に関しては、市のホームページに募集の掲載をしている。新規登録は随時募集しており、小学校か生涯学習課で申込が可能である。</p> | 教育委員会事務局 |
| ⑤ | 縦山駅前交差点について、朝晩の渋滞が激しいので右折レーンを設けて欲しい。 | 現地調査にて県道、市道双方の渋滞について確認。県道、市道双方に右折レーンを設置するよう要望する。 | 調査の結果、特に市道側の渋滞が激しいことから、警察など関係機関と調整を図り改善に努めていきたい。 | 都市建設部 市民部 |
| ⑥ | 花木センターの道の駅化について、この周辺の活性化構想を伺いたい。 | 花木センターの道の駅化について、計画や進捗について市の回答を求める。 | 令和5年度に実施した花木センター活性化に向けた基礎調査を基に、まずは老朽化が著しいセリ場の建替えに着手する。併せて7年度に、花木センターの再整備に向けた基本構想を策定する。 | 総合政策部 |

市からの回答 (R6.11.14 永野地区)

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|---|-------|
| ① | 大雨が降ると川の水があふれるので、見てもらいたい(永野小学校西側)。土砂災害警戒区域にも指定されている。水が流れてきた先の水路も大きくないため、水があふれる。 | 土砂災害警戒区域としていることから、市としては災害が発生する危険性は認識していると考えられるが、降水量が多い時にあふれてしまうといった問題があるということで、課題を報告書にまとめ、市に求める。 | 側溝が溢れないよう、経過観察し土砂浚渫等を行う。同時に土砂流入や流木がないよう上流の関係者にも協力を呼びかける。土砂災害警戒区域の設定は、想定外の降雨等の際に、地形を考慮した場合、万が一のかけ崩れや土石流等に備え、人命を守るために警戒避難などを呼びかけるために有効な手段と考えている。緊急時は水路の大小に関わらず避難していただきたい。 | 都市建設部 |
| ② | 永野川沿いの道の整備や整備や、桜の木の保全をしてもらいたい。 | 学校橋近くを確認。舗装はされておらず、頭上を樹木が伸びている。折れた枝が残っている箇所もあり、通行する際には注意する必要がある。整備、保全管理についての要望を報告書にまとめ市に求める。 | 利用状況から舗装整備は困難な状況であるが、樹木の管理については、通行者に支障とならないよう枯れ枝の撤去をすすめていく。倒木の恐れのある老木等は地元の同意が得られれば、伐採したい。 | 都市建設部 |

市からの回答（R6.11.14 永野地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|--|---|---|---------------------------|
| ③ | <p>地元に住んでいない人が所有している耕作放棄地があり、草やつるが県道の歩道に伸びてくる。所有者への管理要請や、伐採など地域として対応してよいことはどのようなことがあるのか、検討してもらいたい。</p> | <p>現地調査を行い、耕作放棄地や空き家などの敷地から発生する「草やつる」が他の敷地や、道路に伸びてきて危険な場合などの時の撤去対策を市に要望として提出する。</p> | <p>耕作放棄地は、農業委員会事務局から農地の所有者に対して適正な管理の要請文を送付しているため、農業委員会事務局へ情報をお寄せいただきたい。</p> <p>また、年に1度、市内全域で農地の状況確認を行うなど、農地利用の最適化活動を通して遊休農地の発生防止に努めている。</p> <p>空き家などの敷地から草やつるなどが伸びている場合は、建築課において現状確認後、空き家の所有者（相続等人含む）に対して適正管理をお願いする通知を送付している。</p> <p>また、道路通行に支障があり、所有者が改善しない場合は、市道の安全確保のため、状況に応じて市が対応したい。</p> | <p>農業委員会事務局 都市建設部</p> |

市からの回答（R6.11.22 南押原地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|---|-------------------|
| ① | 南押原地区での統廃合後の小学校の活用として、栗野のアートフェスティバルなど、展示された作品を後々の展示観覧できる美術館や創作室としてや、特別支援学級を卒業した子たちの放課後サービスとして利用するのはどうか。提案したい。 | 鹿沼市立小中学校再編計画はこれからの取り組みであり、閉校した校舎の活用はまだ決まっていないため、意見、提案を報告書にまとめ、市に提出します。 | <p>今後閉校予定の学校施設においては、施設毎に活用方針について検討する機会を設け、地域住民の皆さまと相談させていただきたい。</p> <p>参考までに、利活用については、行政、地区住民、民間事業者の順に、調査を進め、方針を検討したい。</p> <p>今回頂いたご意見も含めて検討・協議を行いながら、地域の活性化に寄与するような利活用を進めたい。</p> | 行政経営部 教育委員会事務局 |
| ② | ボランティアで高齢者世帯に配るおせち料理を30年以上作っている。コミセンを使って年末の12月28日に作る計画だが仕事納めや曜日の関係で、使用できないとのこと。来年も同様の暦であり、日程を早めると衛生的に不安。28日にコミセンを使用できないか。 | 各地域での素晴らしい活動であり、応援したい。報告書にて要望として取り上げて市に回答を求めます。 | 施設管理のため、年末年始の休日及びその休日に連続する土曜日・日曜日では貸し出しを行わない取り扱いとなっているが、“地域のコミュニティ施設”という趣旨を踏まえ、利用と貸出のルールの見直しを含め検討する。 | 市民部 |

市からの回答（R6.11.22 南押原地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|---|----------|
| ③ | 鹿沼まると博物館事業の推進と市民をはじめ市外の人たちにも分かりやすい取り組みをして欲しい。 | 各地の文化財などの展示や現地のアピールなどの取り組み、鹿沼まると博物館事業を推進策など今後の取り組みについて市の回答を求めます。 | 鹿沼まると博物館事業では、年に1度の企画展の開催をはじめ、各種イベントの実施、市民学芸員の認定、市民学芸員と連携した調査・普及活動を行っている。市民学芸員の活動の拡充を支援することで各地の文化財の保護やアピールの充実を図っていききたい。今後は、これらの活動を継続しつつ、令和8年度認定予定の「鹿沼市文化財保存活用地域計画」に鹿沼まると博物館を包括していききたい。点在する文化財の面的な保存と活用という文化財保護法の趣旨に則り、まると博物館事業のさらなる拡充をしていききたい。 | 教育委員会事務局 |

市からの回答（R6.11.22 南押原地区）

| 通番 | 市民の意見 | 議会から市への要望 | 市の回答 | 回答部局 |
|----|---|--|---|------------|
| ④ | <p>高校での意見交換会を実施しているとのことで、提案だが、「地域の課題」について、議会と鹿沼市で、モデル地区を作り「地域づくりや課題解決」をテーマに進めてはどうか。</p> | <p>高校生の意見が反映された、地域課題の解決策や地域づくりのためのモデル地区事業を進める提案に対し、市としての考え方の回答を求めます。</p> | <p>市としても、自治会等による地縁型共助は、共助の中でも中心的な存在であり、その持続可能性を高めることは重要と考えている。</p> <p>そのような中、本市では、「鹿沼かえる組」で、高校生が地域の魅力を知るフィールドワークを行い、気づいた魅力をさらに輝かせるために、自分たちができることを実践する取組を行っている。</p> <p>また、「地域のチカラ協働事業」では、コミセン所長をはじめとする地域担当職員がしっかり地域と関わり、地域とともに真に必要な取組を考え、その取組の実践にあたっては補助金による支援を行っている。</p> <p>さらに、地縁型共助を取り巻く社会環境が厳しさを増す中であっても、持続可能性を高めていくため、「自治体とNPOとの交流会」、「企業とNPOの交流会」など、中間支援機関ふらっととともに多様な主体との連携も支援している。</p> <p>今後も、引き続き、共助の主体の中心的な存在である地縁組織をしっかり支援していきたい。</p> | <p>市民部</p> |